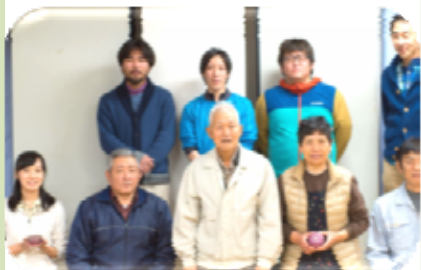


## 特産品開発



温海かぶ漬けの加工前作業中



地域の農家の皆様と

昔は集落内に温海かぶの加工場があったが、持ち主が亡くなり施設だけが残った。石井さんが食品衛生責任者の資格を取得し、地域の協力のもと、かぶの加工を再開した。

## 市場調査



東京での物産市



外国人のお客様

東京都国立市にて物産市を開催した。温海の他地区の方々にも声をかけ、海の物・山の物を持ち込み、温海地区全体のPRを行った。当日は約200名のお客様が来場した。

## 体験プログラム



温海かぶ



石井さんのかぶ畑(焼畑)

石井さんが栽培したものを使用して、かぶの収穫・漬け込み体験と芋ほり・芋煮体験を企画中。詳しくは Facebook「福栄しょ」で検索。



石井さん

亀森さん

渡部さん

福栄地区地域おこし協力隊の皆さん



ふくえい

# 福栄の方々と 地域みがき

福栄地区  
今年の3月に閉校した  
福栄小学校の生活圏



鶴岡市

福栄地区

山形市

鶴岡市

菅野代集落

薬師岳

温海川集落

三方倉山

事務所

木野俣集落

越沢集落  
(越沢そば)

関川集落  
(関川しな織り)

日本三大古代織り

まや  
摩耶山  
(県指定名勝)

## 地区の現状

- 交通量の減少(高速道路が新設)
- 若者の都市への流出(中山間地域)
- だけど地域資源は豊富

それなら資源を  
活用してみよう!

平成25年 福栄地域協議会「福の里」設立  
(地域資源を活用した地域活性化と産業の振興を目指す)

## 協力隊の役割

特産品開発担当  
(石井さん)

生活支援担当  
(亀森さん)

情報発信担当  
(渡部さん)

サポート

鶴岡市

福の里(協働)

菅野代 温海川 木野俣 越沢 関川

共通ミッション  
コーディネート機能  
地域間の連携促進  
福栄小学校の利活用策の検討

福栄地区の活性化 若者の定住・定着を目指す!!

福栄地区地域おこし協力隊  
石井 孝治さん(24歳)

3人兄弟の末っ子で高校卒業後は東京で仕事をしていた。兄達が出たため、地元に戻って働きたい気持ちが強くなり、平成27年から福栄地区の協力隊になり木野俣に住み始めた。生産者の気持ちを知って活動する為に野菜作りを始め、お金を地域に落とす為の仕組みをつくりここで生活できればと考えている。